

《保証・無料修理規定》

- 1: 本製品の保証期間はご購入日より1年間です(同一車両での使用に限る)。
- 2: 取扱説明書の注意事項にしたがった正常な使用状態で保証期間中に万一故障した場合は、ご購入の販売店にて無料修理いたします。ただし、出張修理の場合は実費を申し受けます。
- 3: 保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、製品と本書をご持参の上ご購入の販売店経由にてご依頼ください。保証書のない場合には保証対象外となります。又、必ずご購入レシートおよび車検証の写しを添付してください。
- 4: ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入の販売店に修理がご依頼できない場合には、当社へ直接お送りください。
- 5: 本製品は持ち込み修理品です。製品をお送りいただく際の送料および取りはずし、取付費用は、お客様のご負担となります。
- 6: 保証期間内でも次の場合は有償となります。
 - 製品内への水・油分、ホコリなどの異物の混入による故障及び損傷
 - 使用上、取付上の誤り、不注意による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 指定車両以外に使用された場合の故障及び損傷
 - ご購入後の落下等による故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害等による故障及び損傷
 - 自動車事故による故障及び損傷
 - 本製品の盗難
 - 本書にお買上げ日、購入者名、販売店名の記入のない場合、字句を書き換えた場合
 - 本書のご提示がない場合または保証書記載事項に不備のある場合
 - 仕様変更、機能向上、適合車種追加などによるバージョンアップ
- 7: 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
- 8: 本書は再発行は致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

ご注意

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明な点は、ご購入の販売店へお問い合わせください。各記入欄に必要事項の記載のない保証書は無効となります、記入の有無をご確認ください。万が一記入漏れ事項がある場合は、直ちにお買上げの販売店にてお申し付けください。

SL30T

■主な仕様

| | |
|----------|--------------|
| 定格電圧 | DC +12V |
| 消費電流 | 約 4mA(スリープ時) |
| 動作周囲温度範囲 | -40℃ ~ +85℃ |

製造元 株式会社キラメック

〒475-0936 愛知県半田市板山町9丁目183番地1

お問い合わせ先 : 0120-504-980 (土、日、祝祭日、当社休業日を除く)
AM11:00 ~ 12:00・PM1:00 ~ 4:00

Ver.31115

検印

車速連動オートドアロックシステム取付・取扱説明書

この度は車速連動オートドアロックシステムをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき正しい取扱い方法によりご使用いただきますようお願いいたします。
この取扱説明書は大切に保管してください。

使用上の注意

ご使用前に下記の注意事項を必ずお読みください。



危険

下記の状態や場所での使用は避けてください。事故・火災等の危険性があります。

本製品は防水・防滴仕様ではありません。水分・油分などが浸入すると、車両又は本製品の故障・破損のみならず人体にも危険が及ぶ可能性がありますので水分・油分が浸入する可能性がある場所への設置は絶対にやめてください。



警告

取り扱いを誤った場合、人体に影響を及ぼす可能性があります。

- 本製品は日本国内のみで使用できます。海外では使用しないでください。
- 日本国内正規ディーラー車へのみの対応となります。
- 本製品の動作の有無に関わらず弊社では交通事故等の責任は一切負いません。
- 本製品の仕様、デザインは改良のため予告無く変更する場合があります。
- 本製品を水、湿気、熱、湯気、ほこり、油等の多い場所に保管すると火災、感電、故障の原因になりますので絶対にやめてください。



注意

下記の使用には十分注意してください。車の故障又は本製品の機能面に支障を起こす可能性があります。

- 車両純正の緊急制動表示機能(ESS)がある場合には本製品のESS機能は使用しないでください。詳しくは「ESS機能をキャンセルする場合の取り付け方法」を参照してください。
- 本製品は日本国内のみで使用できます。海外では使用しないでください。
- 本製品を水、湿気、熱、湯気、ほこり、油等の多い場所に保管すると火災、感電、故障の原因になりますので絶対にやめてください。
- 日本国内正規ディーラー車へのみの対応となります。
- 本製品の動作の有無に関わらず弊社では交通事故等の責任は一切負いません。
- 本製品の仕様、デザインは改良のため予告無く変更する場合があります。

動作に関する注意

- 本製品に搭載されている緊急時アンロック機能は急激な減速を検出してから9秒後にドアをアンロックします(急減速を検出してから9秒後の時点で車速が0km/hでない場合にはアンロックしません)。急ブレーキや急停車など実際の衝突が発生しない場合でも規定以上の減速を検出した場合にはドアをアンロックします。(エアバッグの動作とは連動しません)。
- 緊急制動表示(ESS^{※1})機能は55km/h(±3km/h)^{※2}以上の走行時に9m/s²より大きな減速を検知した場合に動作します。また自動点滅機能は3Hz(毎分180回)の早い点滅を行い、減速の度合いが3m/s²になった時点で急点滅は自動停止します。
- 本製品に搭載されているリロック機能は車種により対応できるドアが異なります。詳しくは最新の適合表を参照ください。
- 本製品が検知する車速は車両のCAN-BUS通信から取得しています。したがって車両メーターが表示している車速と一致しない場合があります。
- 本製品はマニュアルトランスミッション車にはご利用いただけません。
- 本製品の動作の有無にかかわらず交通事故、盗難被害等の責任は一切負いません。
- 本製品が作動した際、稀に車載テレビの画像にノイズが入る場合があります。これはドアロック時の車両特有のノイズによるものであり本製品の装着による影響ではありません。
- 本製品は当社が製造する他のDigi-Link製品と併用することができます。他社CAN-BUS製品との併用はできません。

※1. ESSとはEmergency Stop Signalの略で時速50km/h以上で走行中に急減速した場合に周囲へ異常を知らせる機能です。

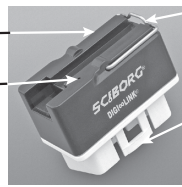
※2. 車両の重量などの条件により変化します。

■製品の各部位と働き

動作確認LED(内蔵)

リセットボタン

製品を別の車両に載せ換える場合や車両の自動認識がうまくできない場合にクリップ等を使用して押します。



ハンドル

製品を車両コネクタから抜く場合に持ち上げて引っ張ります。

OBD接続専用コネクタ

製品を車両に接続するためのコネクタです。車両の診断コネクタに差し込みます。

■ESS機能を使用する場合の取り付け方法

- Step1: 車両のエンジンをスタートする。
 Step2: 本製品を車両診断コネクタに接続する(本製品内蔵LEDが点滅開始)。
 Step3: 車両ドアが自動でロック/アンロックする。
 Step4: 車両ハザードが自動で点滅する。
 Step5: 本製品内蔵のブザーが鳴り、LEDが点灯して取り付け完了

■ESS機能をキャンセルする場合の取り付け方法

※車両純正の緊急制動表示機能がある場合には必ず本製品のESS機能をキャンセルしてください。

- Step1: 車両のエンジンをスタートする。
 Step2: 車両の車幅灯スイッチをONにする
 Step3: 本製品を車両診断コネクタに接続する(本製品内蔵LEDが点滅開始)。
 Step4: 車両ドアが自動でロック/アンロックする。
 Step5: 本製品内蔵のブザーが鳴り、LEDが点灯して取り付け完了
 ※車両装備によりESS機能がキャンセルできない場合があります。

重要!

本製品を車両に同期する際は必ずエンジンを始動した後に車両診断コネクタに接続してください。また、LEDが点灯状態になるまでは絶対にエンジンを停止しないでください。本製品を接続してからエンジンを始動したり、LED点滅中にエンジンを停止すると、初回登録時の通信がクラッキングによる電圧降下等で失敗し、次の状態になる事があります。

1. ドアが開けられたままの状態で作業している場合
 ドアのロック/アンロックが勝手に何度も繰り返されます。

2. ドアが閉められた状態で作業している場合
 LEDが点灯し、正常な状態と区別できませんが一切の動作を行いません。

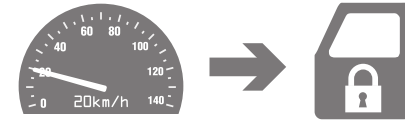
上記のような症状が発生した場合にはエンジン始動中に動作確認LEDが点滅するまでリセットボタンを押してください。LEDの点滅が点灯に変われば、正常な動作を開始します。

※リセットボタンは車両に装着し、イグニッションをONにした状態でクリップ等を使用して押しください(注意!: つまようじなどの折れやすいものは絶対に使用しないでください。折れた破片が製品内部に残った場合には修復できません。)

※車両純正の緊急制動表示機能がある場合には必ず本製品のESS機能をキャンセルしてください。

■本製品の動作

- 車速が20km/hに達すると自動でドアを施錠(ロック)します。



- 車両停止後シフトレバーをパーキング(P)ポジションに戻すとドアを自動で解錠(アンロック)します。



- ESS機能により55km/h以上の走行中に急減速するとハザードが急点滅します。



※緊急制動表示(ESS)機能は55km/h(±3km/h)^{*1}以上の走行時に9m/s²より大きな減速を検知した場合に動作します。また自動点滅機能は3Hz(毎分180回)の早い点滅を行い、減速の度合いが3m/s²になった時点で急点滅は自動停止します。(※1. 車両の重量などの条件により変化します。)

※ESS機能を使用しない取付方法(キャンセル)を行った場合には点滅しません。

※車両純正の緊急制動表示機能がある場合には必ず本製品のESS機能をキャンセルしてください。

- 車両が急減速すると9秒後にアンロックします。



※本製品に搭載されている緊急時アンロック機能は急激な減速を検出してから9秒後にドアをアンロックします。急ブレーキや急停車など実際の衝突が発生しない場合でも規定以上の減速を検出した場合にはドアをアンロックします。(エアバッグの動作とは連動しません)。ただし、急減速を検出してから9秒後の時点で車速が0 km/hでない場合にはアンロックしません。

- 20km/h以上で走行中に手動でドアをアンロックすると自動でロックします。

※本製品に搭載されているリロック機能の動作状況は車両型式および年式、グレード、装備によって対応できるドアが異なります。詳しくは別紙適合表または弊社ホームページに掲載されている最新の適合表を参照ください。

LED動作について!

本製品内蔵のLEDランプは車両への取付け完了後は車両CANネットワークの動作状態に合わせて点灯または消灯します。車両CANネットワークがアクティブの状態ではLEDが点灯となり、スリープ状態で消灯となります。

※エンジン始動中=CANネットワーク・アクティブですが、エンジン停止=スリープではありません。エンジン停止中のCAN動作は車両により異なります。

※本製品は当社が製造する他のDigi-Link製品と併用することができます。他社CAN-BUS製品との併用はできません。

《保証・無料修理規定》

- 1: 本製品の保証期間はご購入日より1年間です(同一車両での使用に限る)。
- 2: 取扱説明書の注意事項にしたがった正常な使用状態で保証期間中に万一故障した場合は、ご購入の販売店にて無料修理いたします。ただし、出張修理の場合は実費を申し受けます。
- 3: 保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、製品と本書をご持参の上ご購入の販売店経由にてご依頼ください。保証書のない場合には保証対象外となります。又、必ずご購入レシートおよび車検証の写しを添付してください。
- 4: ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入の販売店に修理をご依頼できない場合には、当社へ直接お送りください。
- 5: 本製品は持ち込み修理品です。製品をお送りいただく際の送料および取りはずし、取付費用は、お客様のご負担となります。
- 6: 保証期間内でも次の場合は有償となります。
 - 製品内への水・油分、ホコリなどの異物の混入による故障及び損傷
 - 使用上、取付上の誤り、不注意による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 指定車両以外に使用された場合の故障及び損傷
 - ご購入後の落下等による故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害等による故障及び損傷
 - 自動車事故による故障及び損傷
 - 本製品の盗難
 - 本書にお買上げ日、購入者名、販売店名の記入のない場合、字句を書き換えた場合
 - 本書のご提示がない場合または保証書記載事項に不備のある場合
 - 仕様変更、機能向上、適合車種追加などによるバージョンアップ
- 7: 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
- 8: 本書は再発行は致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

ご注意

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明な点は、ご購入の販売店へお問い合わせください。各記入欄に必要事項の記載のない保証書は無効となります。記入の有無をご確認ください。万が一記入漏れ事項がある場合は、直ちにお買上げの販売店にてお申し付けください。

SL50V

■主な仕様

| | |
|----------|-------------|
| 定格電圧 | DC +12V |
| 消費電流 | 約4mA(スリープ時) |
| 動作周囲温度範囲 | -40℃ ~ +85℃ |

製造元 株式会社キラメック

〒475-0936 愛知県半田市板山町9丁目183番地1

お問い合わせ先：0120-504-980 (土、日、祝祭日、当社休業日を除く)
AM10:00 - 12:00・PM1:00 - 4:00

Ver.16126

検印

車速連動オートドアロックシステム取付・取扱説明書

この度は車速連動オートドアロックシステムをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき正しい取扱い方法によりご使用いただきますようお願いいたします。

この取扱説明書は大切に保管してください。

使用上の注意

ご使用前に下記の注意事項を必ずお読みください。



危険

下記の状態や場所での使用は避けてください。事故・火災等の危険性があります。

本製品は防水・防滴仕様ではありません。水分・油分などが浸入すると、車両又は本製品の故障・破損のみならず人体にも危険が及ぶ可能性がありますので水分・油分が浸入する可能性がある場所への設置は絶対にやめてください。



警告

取り扱いを誤った場合、人体に影響を及ぼす可能性があります。

- 本製品は日本国内のみで使用できます。海外では使用しないでください。
- 日本国内正規ディーラー車への対応となります。
- 本製品の動作の有無に関わらず弊社では交通事故等の責任は一切負いません。
- 本製品の仕様、デザインは改良のため予告無く変更する場合があります。
- 本製品を水、湿気、熱、湯気、ほこり、油等の多い場所に保管すると火災、感電、故障の原因になりますので絶対にやめてください。



注意

下記の使用には十分注意してください。車の故障又は本製品の機能面に支障を起こす可能性があります。

- 本製品は日本国内のみで使用できます。海外では使用しないでください。
- 本製品を水、湿気、熱、湯気、ほこり、油等の多い場所に保管すると火災、感電、故障の原因になりますので絶対にやめてください。
- 日本国内正規ディーラー車への対応となります。
- 本製品の動作の有無に関わらず弊社では交通事故等の責任は一切負いません。
- 本製品の仕様、デザインは改良のため予告無く変更する場合があります。

動作に関する注意

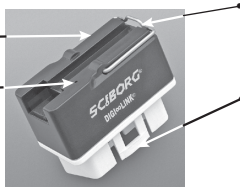
- 本製品に搭載されている緊急時アンロック機能は急激な減速を検出してから9秒後にドアをアンロックします(急減速を検出してから9秒後の時点で車速が0km/hでない場合にはアンロックしません)。急ブレーキや急停車など実際の衝突が発生しない場合でも規定以上の減速を検出した場合にはドアをアンロックします。(エアバッグの動作とは連動しません)。
- 本製品に搭載されているリロック機能は車種により対応できるドアが異なります。詳しくは最新の適合表を参照ください。
- 本製品が検知する車速は車両のCAN-BUS通信から取得しています。したがって車両メーターが表示している車速と一致しない場合があります。
- 本製品はマニュアルトランスミッション車にはご利用いただけません。
- 本製品の動作の有無にかかわらず交通事故、盗難被害等の責任は一切負いません。
- 本製品が作動した際、稀に車載テレビの画像にノイズが入る場合があります。これはドアロック時の車両特有のノイズによるものであり本製品の装着による影響ではありません。
- 本製品は当社が製造する他のDigi-Link製品と併用することができます。他社CAN-BUS製品との併用はできません。

■製品の各部位と働き

動作確認LED (内蔵)

リセットボタン

製品を別の車両に載せ換える場合や車両の自動認識がうまくできない場合にクリップ等を使用して押します。



ハンドル

製品を車両コネクタから抜く場合に持ち上げて引っ張ります。

OBD接続専用コネクタ

製品を車両に接続するためのコネクタです。車両の診断コネクタに差し込みます。

■取り付け方法

Step1: 車両のエンジンをスタートする。

Step2: 本製品を車両診断コネクタに接続する (本製品内蔵LEDが点滅開始)。

Step3: 車両ドアが自動でロック/アンロックする。

Step4: 本製品内蔵のブザーが鳴り、LEDが点灯して取り付け完了

重要!

本製品を車両に同期する際は必ずエンジンを始動した後に車両診断コネクタに接続してください。また、LEDが点灯状態になるまでは絶対にエンジンを停止しないでください。本製品を接続してからエンジンを始動したり、LED点滅中にエンジンを停止すると、初回登録時の通信がクラッキングによる電圧降下等で失敗し、次の状態になる事があります。

1. ドアが開けられたままの状態で作業している場合

ドアのロック/アンロックが勝手に何度も繰り返されます。

2. ドアが閉められた状態で作業している場合

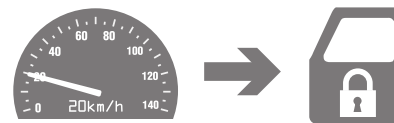
LEDが点灯し、正常な状態と区別できませんが一切の動作を行いません。

上記のような症状が発生した場合にはエンジン始動中に動作確認LEDが点滅するまでリセットボタンを押してください。LEDの点滅が点灯に変われば、正常な動作を開始します。

※ リセットボタンは車両に装着し、イグニッションをONにした状態でクリップ等を使用して押してください (注意!: つまようじなどの折れやすいものは絶対に使用しないでください。折れた破片が製品内部に残った場合には修復できません。)

■本製品の動作

- 車速が20km/hに達すると自動でドアを施錠 (ロック) します。



- 車両停止後シフトレバーをパーキング (P) ポジションに戻すとドアを自動で解錠 (アンロック) します。



- 車両が急減速すると9秒後にアンロックします。



※本製品に搭載されている緊急時アンロック機能は急激な減速を検出してから9秒後にドアをアンロックします。急ブレーキや急停車など実際の衝突が発生しない場合でも規定以上の減速を検出した場合にはドアをアンロックします。(エアバッグの動作とは連動しません)。ただし、急減速を検出してから9秒後の時点で車速が0 km/hでない場合にはアンロックしません。

- 20km/h以上で走行中に手動でドアをアンロックすると自動でロックします。

※本製品に搭載されているリロック機能の動作状況は車両型式および年式、グレード、装備によって対応できるドアが異なります。詳しくは別紙適合表または弊社ホームページに掲載されている最新の適合表を参照ください。

LED動作について!

本製品内蔵のLEDランプは車両への取付け完了後は車両CANネットワークの動作状態に合わせて点灯または消灯します。車両CANネットワークがアクティブの状態ではLEDが点灯となり、スリープ状態で消灯となります。

※ エンジン始動中=CANネットワーク・アクティブですが、エンジン停止=スリープではありません。エンジン停止中のCAN動作は車両により異なります。

※ 本製品は当社が製造する他のDigi-Link製品と併用することができます。他社CAN-BUS製品との併用はできません。